

氷見羽咋防災

目的

- ◎道路ネットワークの信頼性確保と強化
- ◎冬期の通行障害リスクの軽減

事業概要

国道 415 号は、石川県羽咋市から富山県富山市に至る延長 67.9 kmの主要幹線道路です。このうち、氷見羽咋防災は、石川県羽咋市菅池町から富山県氷見市論田に至る延長 2.4 km の直轄権限代行による防災事業です。

計画諸元・事業経緯

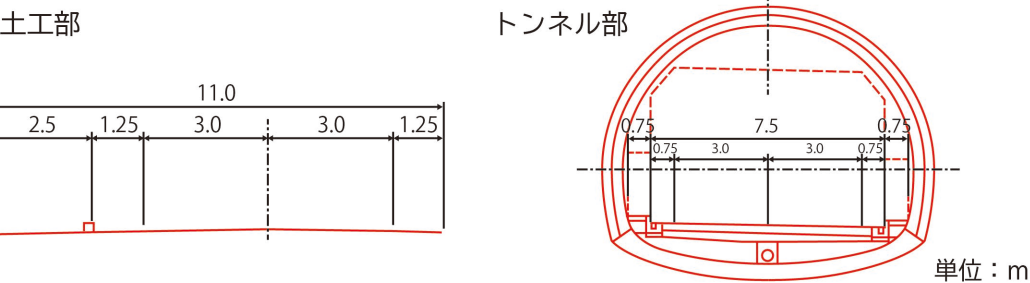
事業区画	起:石川県羽咋市菅池町 終:富山県氷見市論田
道路の区分	第3種第3級(2車線)
設計速度	50km/h
道路幅員	土工部 11.0m(2.5+1.25+3.0+3.0+1.25)
事業着手年度	令和7年度

氷見羽咋防災の目的・必要性

氷見羽咋防災事業は、石川県羽咋市と富山県氷見市の県境部において、縦断勾配・急カーブ・狭隘区間を解消することで、大型車も安全で円滑な通行を可能にします。これにより、冬期の通行障害による通行止めのリスクを軽減し、道路ネットワークの信頼性を強化します。

また、能越自動車道とのと里山海道をつなぐ路線が限定的であり、道路ネットワークを強化することで、地震などの大規模災害時に、救援物資の輸送や救急活動を支える代替ルート（ダブルネットワーク）としての機能を高めます。

標準横断面図（計画）



走行性の悪い道路状況（羽咋市神子原町）



冬期のスタック車両（氷見市熊無）

SNS

Instagram
mlit_toyama

YouTube
@mlit_toyama

富山河川国道事務所

YouTube
@mlit_kanazawa

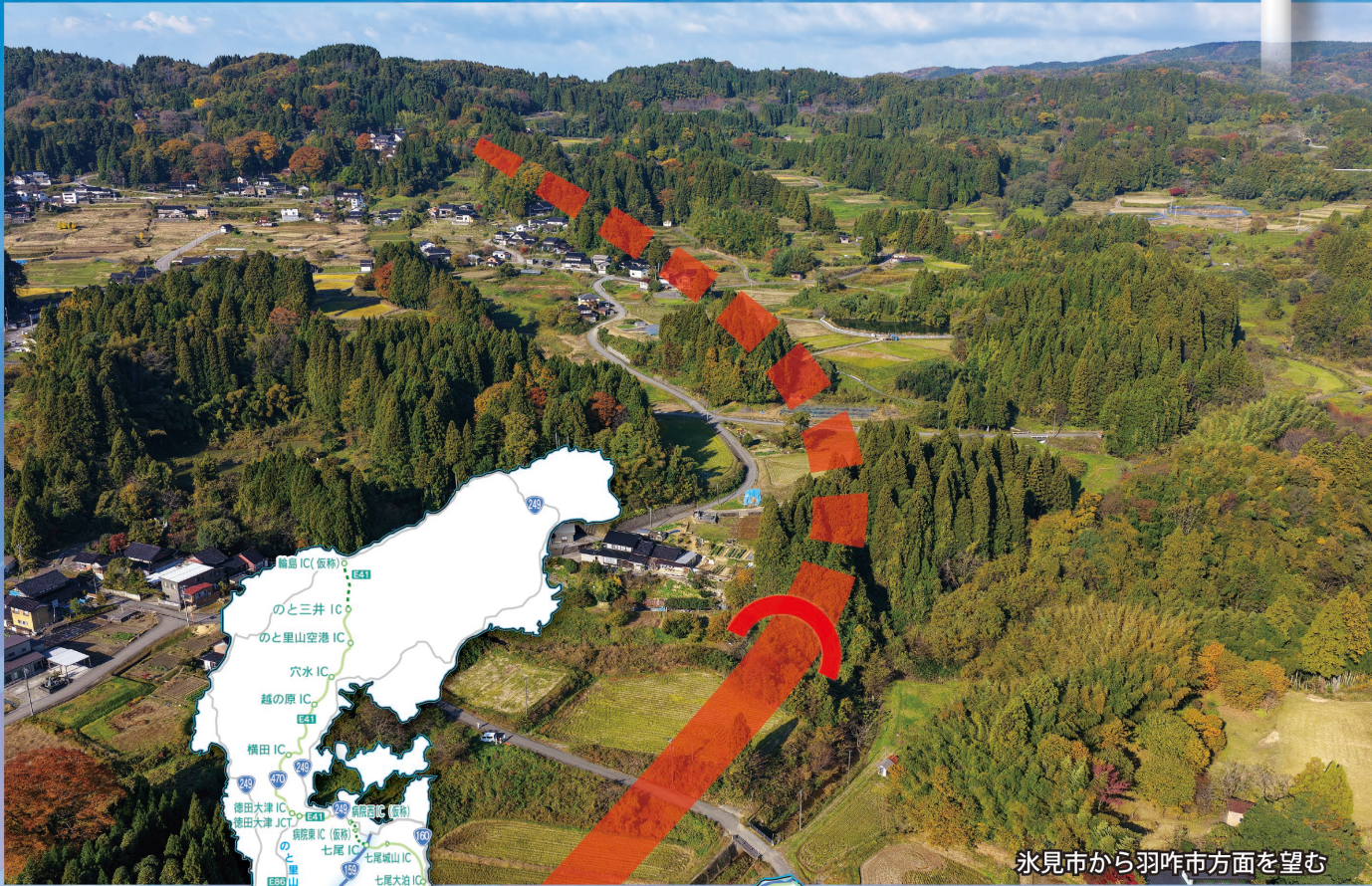
X
@mlit_toyama

X
@kanazawaBousai

金沢河川国道事務所

氷見羽咋防災

ひ み は く い



氷見市から羽咋市方面を望む

氷見羽咋防災

国土交通省 北陸地方整備局

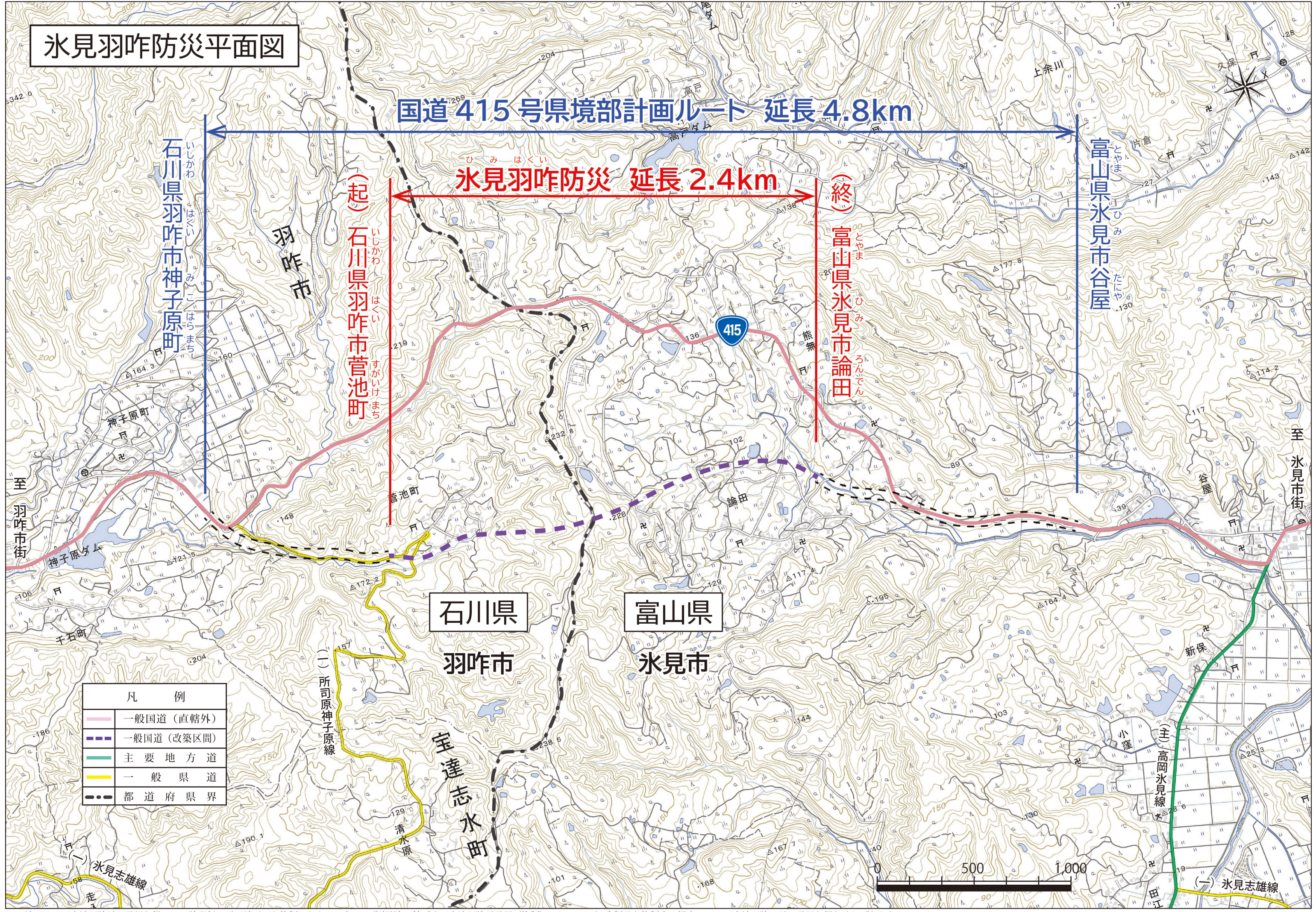
富山河川国道事務所

金沢河川国道事務所

〒930-8537 富山市奥田新町2番1号
TEL:076-443-4701(代)
<https://www.hrr.mlit.go.jp/toyama/>

〒920-8648 金沢市西念4丁目23番5号
TEL:076-264-8800(代)
<https://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawa/>

氷見羽咋防災平面図



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図を複製したものである。（測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 8JHf 169）本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。